



発行
射水市 観光・定住課
TEL: 0766-51-6676

企画
射水市 観光・定住課
株式会社 ワールドリー・デザイン

発行日
2023 年 11 月 1 日

引用・参考文献
「新湊市史」新湊市史編さん委員会
「新湊市史 近代編」新湊市史編さん委員会
「しんみなとの歴史」新湊市
「新湊の曳山」新湊市教育委員会
「新湊の年中行事」新湊市教育委員会
「いみずの神社・寺院」射水地区広域事務組合
「山野川湊の中世史 越中富山」久保尚文

協力
取材にご協力いただいたみなさん、
NPO 法人 水辺のまち新湊、射水市新湊博物館

取材・制作
株式会社 ワールドリー・デザイン

本冊子の一部または全部の無断転用、複写、複製を禁じます。
掲載情報は 2023 年 10 月現在のものです。



富山県射水市 新湊地区

内川さんぽ
Uchikawa Walking Guide





内川さんぽのススメ



⑪ 縄アートと「番屋カフェ」

係留しておく船に傷つかないよう、何本ものロープを合わせて作られた縄。よく見ると太さや編み方もいろいろで芸術的。昔ながらの板壁が特徴的な「番屋カフェ」(旧・渡辺邸)の前で発見。ここは、10年以上前からカフェやギャラリーが開かれるなど、地元の人々に愛され続けてきた場所。2016年、川沿いに「番屋カフェ」(21ページ)、2019年には街道沿いに「内川の家 奈呉」(22ページ)がオープンし、内川のシンボリック的存在となっています。

1000年以上前からある生活空間

富山湾沿いのまち、射水市新湊放生津地区。鎌倉時代には越中の政治・経済・文化の中心として、江戸時代には北前船の中継地として、栄えたところだ。

この放生津地区を東西に流れるのが、内川です。

新湊大橋のかかる富山新港から、奈呉の浦あたりまでの約2.6kmの水路を内川と呼びます。名前はいたって普通ですが、千数百年前から現在に至るまで、人々の生活と驚くほど近いところにある川なのです。



左: (財) 高樹会蔵・射水市新湊博物館保管「射水部分間絵図(文政六年九月)」より一部抜粋
右: 上記絵図を簡素化したものに、「内川」「富山湾」「富山新港」の位置を追加



近くて、密で、自由奔放。

歴史と生活が濃密にからみあう現在

内川周辺で体感できる、水辺を中心に営まれている独特な生活感に、初めての人なら興奮してしまうかもしれません。ちょっと注意して歩いてみると、湊町で脈々と培われてきた一筋縄では行かない歴史や文化の断片を発見できます。まるで、内川全体が美術館か博物館かのような、すごい密度と濃度で迫ってきます。

ツッコミどころ満載のリアルな生活感

「景観」とか「歴史」とか「文化」という言葉で、半ば強引に見ただけを残したものと違い、内川にはリアルな景色があります。ここに暮らす人々それぞれの生き方が、結果的にこの独特の風景をつくっています。「どうしたの?」「なんだそれ?」とツッコミたくなるところがあるのも魅力のひとつ。自由奔放なところ、放置されているところ…そういう場所もあるから、歩いて楽しいのです。

自分のペースで、ブラブラできる

「内川さんぽ」に、知識や経験は必要ありません。川沿いや路地を歩くだけで、プチ探検気分になれちゃいます。ディーブで個性的なお店に挑戦してみるもよし、ちょっと勇気を出して地元の方に声をかけてみるもよし! あなたのペースで、ブラブラしてみてください! …さあ、さっそく出発しましょう! 🍷



内川さんぽの みどころ&もくじ



① 新湊内川まち歩き絵図

「内川さんぽ」におすすめなのが、NPO法人水辺のまち新湊が発行する手描きマップ。内川沿いのお店や施設で販売されています(1組200円・税込)。くまなく歩いて調査されており、家々の特徴や停泊する船まで忠実に描かれています。お店はもちろん民家や空き家も省略されていないので、これを持っていれば内川で迷うことはありません！
見るだけで散策気分になれるので、お土産にもぴったり♪

1

5~6
ページ

ミズトウラン

まるで、水に浮かぶまち

水と暮らしの距離が
ものすごく近い。

川の両岸にはたくさんの船が停泊し、その外側に歩道、さらに外側に家屋があります。水辺空間と生活空間とが密接かつフラットにつながる情緒満点の風景です。



4

11~12
ページ

マツツンノヒ

限られた土地に密集する見ごたえ

まち全体に、
喜びと幸せが溢れる。

たくさんのお祭りの中でも、春の獅子舞、秋の曳山祭りは特別なもの。祭りが近づき、お囃子の練習で笛や太鼓が響き始めると、人々の心も浮き立ちます。



2

7~8
ページ

ロジトイエ

屋根の重なりは情緒の重なり

路地、角切り、
ギザギザスカイライン。

川沿いから路地に入ると、独特の形をした建物や雰囲気のある場所が。お隣と接しながら、限られた土地で快適に暮らす知恵や工夫が、ぎゅっと詰まっています。



5

13~14
ページ

ウチカワゲルメ

地元民が愛するディープなお店

初めてなのに懐かしい、
内川グルメ。

漁師町だから、お魚やお寿司はもちろんおいしいけれど、地元の人々に長く愛されてきたメニューもおすすめ。初めてなのに、どこか懐かしい味がします。



3

9~10
ページ

オンゼハン

自然を畏れ、敬う、信心深い人々

地蔵堂、神社、お寺が
やたらと多い。

古くから海で生計をたてる人が多く住む内川周辺。海や自然に対する畏敬の念や感謝の気持ちを常に持ちながら暮らしている様子を、垣間みることができます。



6

15~16
ページ

ウチカワネコ

「内川ねこ」は物おじしない

猫を探して、
内川さんぽ。



7

17~25
ページ

MAP

魅力的なお店やとっておきの場所、
有ります。

内川のおすすめ
Shop & Spot

MAP

17~18
ページ

SHOP&SPOT

19~25
ページ

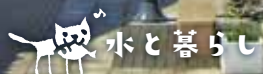
8

26
ページ

内川周辺マップ／内川へのアクセス
そして、あとがき

⑤ 内川沿いの船と家

ゆるやかにカーブする川沿いと、ギザギザと重なる家々の屋根と壁。どこから撮っても絵になってしまう。



水と暮らしの距離が、ものすごく近い。

川の両岸にはたくさんの船が停泊し、その外側に歩道、さらに外側に家屋があります。水辺空間と生活空間とが密接かつフラットにつながる情緒満点の風景です。



⑥ 川に面した休憩所

木製デッキが、リゾート気分を盛り上げてくれる。



まるで、水に浮かぶまち。

内川は、旧・新湊市の放生津地区を流れる川。千数百年前から現在に至るまで、地元の人々の生活とともにある「生きた川」です。

「川と人が、これだけ近く生活している場所があったなんて！」…初めて内川を見た人なら、この風景に、きっと衝撃を受けるはず。

川のゆるいカーブに沿って並ぶ定置網の漁船、増改築によってランダムに壁を共有して連なる家々、個性豊かな橋たち。まるで、水に浮かぶまちのような内川周辺の風景は、いろんなものが絶妙なバランスで存在しているのです。

川と歩道の間には特に手すりやガードはありません。天気の良い日には、川沿いのベンチに腰かけ水辺を眺めてくつろぐ人や、川と歩道の

間の限られた土地を使って植えられた花木(たまに野菜も!)などの世話をする人など、思い思いに過ごす人を見かけます。そこには、内川とともにゆるやかに流れる時間があります。

漁船の上に見事にまとめられたロープに見とれたり、軒先に干された防水スーツを見つけたり。日中の散歩では、早朝に活動する漁師さんとはなかなか会えないけれど、彼らの営みは至るところで発見できます。魚の入っていた発泡スチロールのト口箱が、草花を育てるプランターの代わりにになっている光景も湊町ならではの風景です。

歩けば体感できる、湊町の独特の生活感。ここで暮らして来た人々の歴史や知恵、考え方が、風景に凝縮されているのです。

1	2	3
4	5	6

①きれいにまとめられているロープ。何気ない風景にも漁師さんたちのワザが光る。②30年ほど前はもっと水面が低かったらしい。溢れそうで溢れない水面には、広い空が映る。③水辺と歩道の間、限られた公共空間に植えられている花や木は、手入れが行き届いている。④「山王橋(通称=手の橋)」のたもと細い階段。子どもたちがよく鬼ごっこをしている。⑤川沿いのちょっとおしゃれな街灯。お祭りの日に大漁旗でおめかし。⑥手すりがないから、水位の高くない時は岸に腰かけられる。⑦川沿いには多くのベンチがあるけれど、お気に入りの椅子やパラソル持参でくつろぐ人々も少なくない。

⑫ 支え合う家と路地

板壁とチョコレート色のトタン板の絶妙な組み合わせ。内川周辺は間口が狭く奥行きのある家が多い。手前～内川までが一軒分の敷地。

この写真の家屋・路地は解体・整備され、現在はありません。

⑬ ギザギザ屋根

隣どうしの屋根が、微妙に違う高さで重なり、ゆるやかなギザギザで連なっている。敷地の真ん中に庭やバルコニーのある家が多い。

これで1軒分

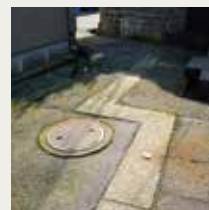


路地、角切り、ギザギザスカイライン。

川沿いから路地に入ると、独特の形をした建物や雰囲気のある場所が。お隣と接しながら、限られた土地で快適に住らす知恵や工夫が、ぎゅっと詰まっています。

⑭ 角切りのカフェ

昔の畳屋の外観を生かし、改装されたカフェ。内川周辺の、角に立つ家はたいてい「角切り」され、曳山や車が通りやすくなっている。



屋根の重なりは情緒の重なり。

海岸線と川沿いをなぞるように広がってきた放生津地区の家々の多くは、間口が狭く、奥行きのあるつくりです。昔は、家屋からそのまま船に荷物を積んだり、人が乗ったりしていたそうで、川に面している方が実は裏玄関で、細い路地に面している方が表玄関という家が多いのも特徴。

雨つゆから建物を守るため、木の板やトタン、鋼板で建物を覆っている家がほとんど。外からはなかなか見えませんが、中庭や内蔵を持つ家は少なくありません。家の中にお邪魔してみると、その奥行きと意外な広さに驚きます。限られた土地で、お隣とくっついて建てられているのも、快適に暮らせる知恵が隠れているのです。

また、内川周辺の小さな路地にも、湊町なら

ではの工夫や魅力がにじみ出ています。表庭のない家では、プランターや植木鉢で緑や彩りを演出するのが基本。お隣の家が取り壊されたことで、倒れないようにつっかえ棒のしてある家屋もよく見かけます。

そして、特筆すべきは、^{すみき}「角切り」の家の多いこと。狭い道でも、車や曳山が通りやすいように角を切るので、四角形ではなく五角や六角の家になっています。切られた面にガラス窓や扉が付けられていると、より一層レトロでモダンな雰囲気が醸し出されます。

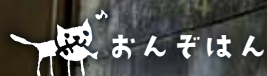
他にも、格子（「さまむすこ」、「さまのこ」）のある家、緑青の吹いた銅板葺きの家など、古くからある建築様式も多く残っています。

1	2	3
4	5	6
	7	

① 内川沿いに見事な板壁といえ「番屋カフェ」。中には土蔵が3つあり、この板壁はそれらを囲う外側のカバーのようなもの。② 「背戸」と呼ばれる家の裏路地。かつては漁師の奥さんたちの作業場であり情報交換の場だった。③ 連なる町家の緑は、ほとんどが大小のプランター。表情豊かな景観を作っている。④ くねくねした狭い路地に沿って、しっかりと融雪装置が。⑤ 海に近い路地で出会ったワンちゃんからは潮の香りが。⑥ 海へ向かう道。家々の壁の色がレゴブロックのようにカラフル。黒い瓦屋根のおかげで連続性が保たれている。⑦ 緑のツタが生い茂る廃墟。ここまで茂ると見ごたえがある。

⑩ おんぞはん

内川界隈に約150カ所あるといわれる地蔵堂。お地蔵さまのことを「おんぞはん」と呼び、毎日お供え物やお参りを欠かさない。



地蔵堂、神社、お寺が やたらと多い。

古くから海で生計をたてる人が多く住む内川。海や自然に対する畏敬の念や感謝の気持ちを常に持ちながら暮らしている様子を、垣間見ることができます。

⑪ 西宮神社

漁業繁栄と海上安全の守護神として地元漁師さんの崇敬を集める神社。漁に出かける際、舟の上からお参りできるよう、海側を向いている。



自然を畏れ、敬う、信心深い人々。

内川界隈を歩いて驚くのは、「おんぞはん」と呼ばれるお地蔵さまのお堂の多さと立派さ。この界隈に150カ所もあると言われているだけあって、辻々で出会えます。「人通りの少ない道ばかりにお地蔵さま」という光景は、全国各地で目にしますが、内川の「おんぞはん」たちは、しっかりと人々の暮らしにとけ込んでいます。どの「おんぞはん」も、ちゃんと“毎日営業している”というか、何人もお世話やお参りにやって来て、大切にされていることが伝わってきます。

海で生計を立てていた人が多い内川界隈。「板子一枚下は地獄」ということわざがあるように、海での仕事は死と背中合わせでした。人々は海上での無事と大漁を祈願して、様々な神仏をま

つり、恵みをもたらしてくれる海や自然に、感謝と畏敬の念を表し続けてきました。また、海岸に沿って発達してきた町は、浜風によって大火になりやすかったため、火伏せに対する信仰の厚い地域でもあります。

そして、内川の周辺には歴史ある寺社が密集しています。古くは平安や鎌倉の時代に創始されたものもありますが、多くは江戸～明治にかけての創立・創建。今でも、内川にかかる橋の先がそのままお寺の参道につながっていたり、主要な道の辿り着く先に神社があったりします。内川周辺は、神社や寺院を中心にまちが形づくられている門前町のような雰囲気を持っているのです。

1	2	3
4	5	7

① 光明寺前の「おんぞはん」。この界隈の地蔵堂は、暗くなるとちゃんと電気がつき、賑やか。② 毎朝のお世話や掃除は、ご近所どうしで担当を決め、交代で行う。③ 「お参りがおわたたら、木の扉を閉めておいて下さい。寒い時期なので…」と張り紙が。おんぞはんは、温かそうな手編みのケープを羽織っていた。④ 漁師の信仰を集める「魚取社」。この界隈は漁の神様＝恵比須様を祀る神社が多い。⑤ 区画整理のため、一時的に駐車場に置かれていた地蔵堂。⑥ 鮮やかな色のおりん台。お経のビーズ刺繍が。⑦ 少子高齢化によるお世話の負担を減らすため、おんぞはん26体を合祀し2017年に新設された「奈呉町地蔵尊」。

⑫ 獅子舞

5月中旬(15日が第2土曜日のところが多い)は氏神様のお祭り。内川周辺は獅子舞が盛んで、少し歩けばいくつもの獅子舞に遭遇できるのが楽しい。



まち全体に、
喜びと幸せが溢れる。

たくさんのお祭りの中でも春の獅子舞、秋の曳山祭りは特別なもの。祭りが近づき、お囃子の練習で笛や太鼓が響き始めると、人々の心も浮き立ちます。



⑬ 曳山まつり

放生津八幡宮祭礼は地域を代表する名物のひとつ。毎年10月1日、13本の曳山が、昼は「花山」、夜は「提灯山」に仕立てられ、町中を練りまわる。



限られた土地に密集する見ごたえ。

内川が流れる新湊地区のお祭りとして、人々がまず口にするのが、毎年10月1日に行われる「曳山まつり」です。ぎゅっと密集した家々の建ち並ぶ狭い道を、豪華な曳山が連なって進む華やかさと角切りの家の角をギリギリで曲がる勇壮さ、それを曳く男衆の威勢の良さは住民たちの誇り。心躍るお囃子の音が、まち全体を興奮で包む日です。「この1日があるから、後の364日なんとか生きられる」と豪語する祭り好きも多数。大切なまつり(＝祭り)の日、もちろん仕事は休み。この日に合わせて帰省する転出者も多く、観覧客はもちろん、住民や元住民が急増する日でもあります。

曳山祭りは、もともと放生津八幡宮の秋季大祭の一部。海から来られた神様を境内の老松の

もとに招き入れて行われる10月2日の「築山祭」が本祭です。神様の姿を人形で表現し、氏子たちのために町内を巡るよう曳きまわす形になったそう。人形や装飾は時代を反映したアレンジを加えながら、今に引き継がれています。

そして、春は獅子舞。五穀豊穡や大漁満足を、各地区の氏神様にお祈りした後、地域の獅子方が家々を巡ります。

愛嬌たっぷり顔でゆさゆさと舞う獅子と、色鮮やかな衣装で舞う子どもや若衆たち、心地よく響くお囃子の音…。獅子舞の日は、まち全体が浮き足立ち、喜びに包まれる日。獅子舞のある地区が密集しており、祭礼の日も重なっているため、いくつもの幸せな光景に出会えます。

1	2	3
4	5	7

①②放生津八幡宮の秋季大祭は9月30日の宵祭りから10月3日までの4日間行われる。13本の曳山は、10月1日の「神輿渡御」のお供として曳かれる。「花山」も「提灯山」も、狭い街角を民家スレスレで曲がるのが見どころのひとつでもある。③④各町内の獅子方による獅子舞。東西2kmの内川界隈に、20あまりの獅子舞が密集しており、遭遇率が高い。⑤お祭りの日、多くの漁船には大漁旗がなびく。⑥50年ほど前から、夜になると松明を持って舞うのが一帯に定着し、夜はさらに見ごたえが増す。⑦お祭りの約1か月前から踊りやお囃子の練習が始まる。夜、まちに響く笛や太鼓の音は情緒満点。

⑤ つきたての餅

内川周辺に3軒ある餅屋では、毎朝つきたて、もちもちの餅が売られている。普段のお茶うけから、お祭りやお祝いのお供えまで、幅広く親しまれている餅文化。特に大福(どのお店も大概1個100円程度)は食べ歩きにぴったり!



初めてなのに懐かしい、 内川グルメ

⑥ かけ中

新湊地区のソウルフード。うどんのだし汁に中華麺の入ったものを「かけ中」と呼びます。ある食堂が考案したメニューで、1975年頃には職員の要望で旧新湊市役所の食堂にも登場していたそう。内川周辺の様々なお店で提供されているので、ぜひ食べ比べをしてみてくださいね!



湊町のお魚やお寿司の美味しさは、もちろん太鼓判!そして、地元の人々に長く愛されてきた食べ物もおすすめです。初めてなのに、どこか懐かしい味がします。



地元民が愛するディープなお店

内川周辺には、「お店のような顔をしていないお店」が意外とあります。入口にひっそりとのれんがかかっているだけだったり、普通の家っぽいのの中に明らかに魚をさばいている人がいたり…。「売る気がないのか?」と思われるかもしれませんが、大きな看板を出さずとも、季節ごとにメニューを変えずとも、「この味がいい!」と通う人がちゃんという証拠でもあります。

地元の人々の生活に根ざしているから、宣伝は特に必要なし!漁師の多い湊町なので、魚の鮮度や味にうるさい人ばかり。そんな中で元気に営業しているお店は、当たり前すぎていちいち「地産地消」だの「産地直送」だのと言いません。…そんな潔いお店が多いのも、内川の特徴なのです。

和風のだし汁に中華麺を入れた「かけ中」(かけ中華、汁中華など、お店によって呼び名はいろいろ)は、うどんとラーメンを置いているお店や居酒屋さんなどで、気軽に頼むことができる、新湊のソウルフード。

他にも、獲れたての魚で作ったお惣菜やすり身、干物などは、ぜひ一度味わって欲しいおいしさです。また、新鮮な海の幸と相性が良いことから地元で好まれる甘みの強い醤油は、お刺身やお寿司にはもちろん、定食の味付けやスイーツにも使われていたりするので、遭遇率は高いはず。

シンプルな材料で作られ、長く地元の人々に親しまれてきた味は、「B級」という言葉もかすむほど、どっしりと力強く浸透しているのです。

1	2	3
4	5	6
	7	

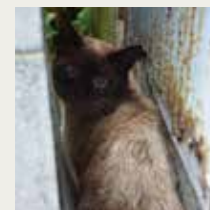
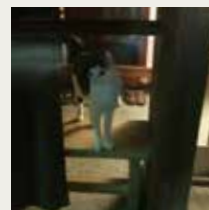
①「かけ中」のカレー版、スバロニの「カレー中華」。とろとろあつあつのカレーあんは、あっさり味ながらスパイスしっかり。やみつきになる人続出。 ②新湊の鮮魚のことならとにかくココ!の土屋鮮魚店。小分けのお刺身やお惣菜、お寿司などがずらり。カウンター奥で捌いてくれるので丸ごと1尾を気軽に買えます。新鮮さが命のすり身は時期によって登場します。 ③お惣菜充実のかたぐちや。 ④100余年前創業の中六醸造元のこいくち醤油(甘口)は、これじゃないとダメ!という人も多い湊町の味。 ⑤昆布をよく食べる富山県民ならではの昆布スイーツ。はまや昆布店などで買える。 ⑦魚源の昆布巻きいろいろ。



内川ねこ

猫を探して、 内川さんぽ。

湊町には、猫がいっぱい。飼い猫もノラ猫もありますが、
どの子もこのまちの暮らしを楽しんでいるようです。
人懐っこくて、物おじしない猫が多いです。



「内川ねこ」は物おじしない。

内川周辺を歩くと、やたらと猫に遭遇します。

角切りの家の前に集合して会議をする者、駐
車された車のボンネットの上やタイヤのそばで
くつろぐ者、お店や家の前でたずむ者…猫天
国さながらの光景です。向こうからびょんびょ
んと楽しそうに跳ねながら近づいてきた仔猫が、
魚を丸々一匹くわえているのを目撃したことも。
どこから泥棒してきたのかもしれないけれど、
猫にしてみればそんなことはお構いなし。「やっ
たー！ 美味しい魚をゲットしたぞー！」とこちら
も猫になった気分で嬉しくなっていました。

内川で見かける猫たちのほとんどが、物おじ
しません。「アンタが避けてね」と言わんばかり
に道の真ん中に寝そべて、薄目を開けてこち

らを見る猫。ちょっとだけ高いところから、すっ
と背を伸ばして見据える猫。小さい犬には猫の
方から喧嘩をしかけることも。「内川ねこ」たち
は、悪く言えば「ずうずうしい」けれど、良く言
うとどこか「気高い」のです。

都会などでは迷惑な存在と捉えられることも
ある猫ですが、内川の猫たちの多くは飼い猫。
それなりにしつけがされていて、帰る家もあっ
て、人にも慣れています。のびのびと過ごす彼
らを見ていると、「ここはもしや、猫たちが人間
につくらせた町なのでは？」と思えるほど。

湊町の至るところで、思い思いに過ごす彼らに
は、癒されるだけでなく、そのたくましくしなや
かな生き方から、元氣ももらえてしまうのです。

1	2	3
4	5	6

①観光駐車場脇のデッキで、うとうと気持ち良さそうなきょうだい猫。 ②「角切り」(7ページ参照)
を使って、程よい距離感を保って行われている猫会議。 ③寺の山門から堂々としたキャットウォーク。
仏教伝来の際、ネズミにお経をかじられないようにと、一緒に船に乗って日本にやってきた猫の話を思
い出す。 ④ご近所さんの行き来を玄関先で見守る、箱入り猫のエレ君。 ⑤飼い主さんと一緒に雨上が
りのご近所をお散歩。 ⑥細い路地、建物と建物の間でうずくまる猫。きつとこの子も飼い猫。 ⑦顔見
知りのご近所さんにすれ違った後、振り向きざまに「ニャァ」とご挨拶。

サイフォン式珈琲が楽しめる老舗喫茶店

1 Cafe west87' 砂時計

1987年オープン。本格的なサイフォン式の珈琲が楽しめる、内川のカフェカルチャーの先駆的存在。カツサンドやオムライスなど、喫茶店の王道メニューから自家製スイーツまで、メニュー豊富で良心価格。常連から観光客まで懐深く受け入れてくれるアットホームな雰囲気に、思わず長居してしまうお店。

☎ 射水市本町1-7-8 ☎ 0766-84-1962 ☎ 水曜、第2・4木曜
🕒 9:30～18:00 (金曜 9:30～19:00)

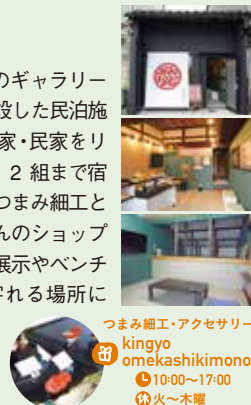


気軽に寄れる！ギャラリー併設の民泊施設

3 みんなと

2023年11月オープンのギャラリー&レンタルルームを併設した民泊施設。隣接する2軒の商家・民家をリノベーションしており、2組まで宿泊可能。入口付近にはつまみ細工と漆アクセサリ作家さんのショップが。まちの古い地図の展示やベンチもあり、気軽に立ち寄れる場所になっています。

☎ 射水市本町2-6-13
☎ 080-2571-1707



日替わり定食が人気！観光施設のお食事処

5 ダービー

2020年8月、クロスベイ新湊内にオープンしたレストラン。ご当地グルメ「かけ中」や地魚のお刺身定食、リーズナブルな日替わり定食などバラエティ豊富なランチメニューのほか、新湊牛乳を使ったカフェオレやパフェなどのカフェメニューも充実。お子様からお年寄りまで幅広い世代が気軽に楽しめるお店です。

☎ 射水市本町2-10-30 クロスベイ新湊1階
🕒 11:00～17:00 (カフェは9:00～17:00) ☎ 月曜
(祝日の場合は翌日)



フクロウがいっぱい！かわいい洋菓子店

2 icoOWL studio

かわいいアイシングクッキーやシフォンケーキなどがずらり。甘い香り漂う店内の至る所にトレードマークのフクロウが！スイーツたちは見た目もさることながら県産・国産の素材のおいしさを活かした甘さ控えめな仕上がり。季節ごとに新たなラインナップも。内川で見かける動物たちのクッキーも見つかるかな？

☎ 射水市本町2-6-27 ☎ 080-4683-9866
🕒 11:00～19:00 ☎ 月・火曜



珍しい干物や観光船が楽しめる、漁師の店

4 FISH & BOAT IMATO

2018年、漁師の東海勝久さんがオープンした、鮮魚・干物製造販売と観光船のお店。漁業20年以上の知識と技術をもとに、そのままでもアレンジしてもおいしい干物や、お魚をもっと楽しめる商品を開発・販売しています。漁師自らが、内川&富山湾を案内する漁船でのプライベートクルーズもおすすめです！

☎ 射水市本町3-1-6 ☎ 0766-82-2226
🕒 10:00～16:00 ☎ 不定休



地元の旬の味が楽しめる！本格和定食処

6 SHOKUDO 旬

2023年4月オープン。開放感のある和やかな雰囲気で老若男女が気軽にくつろげるお店。日本料理店で修行を積んだ板前による本格和食ランチが楽しめます。月替わりの「旬御膳」は、地元の野菜や魚など旬の食材たっぷりでお腹も心も大満足！前日までの予約でお弁当も注文できます。

☎ 射水市本町2-9-15 ☎ 0766-92-3011
🕒 11:00～15:00 (ランチなくなり次第終了) ☎ 不定休



地元ホテルの伝統と革新を継ぐレストラン

7 SHIOSAI

富山湾の幸と旬の素材をいかした料理とお酒を堪能できるレストラン。2023年に移転・リニューアルを果たしたホテル内にオープン。1日5食限定の海鮮丼ランチや、白海老やホタルイカを味わえるディナーメニューなど、新鮮な地元の海の幸を楽しめます。

☎ 射水市本町2-10-35 第一イン新湊1F
☎ 0766-75-8109 ☎ 月・水曜 (祝日の場合は営業)
🕒 11:30～14:00 (L.O. 13:30)、17:30～21:00 (L.O. 20:30)



蔵でエステも！漁師宅をリノベした民泊

9 さとみんぶれいす

東京から移住されたオーナーの石井さとみさんが迎えてくれる1日1組の民泊。洋室と和室があり、ファミリーやお友達同士で快適に過ごせます。もと漁師さんのお宅をリノベーションした施設内には土蔵もあり、この空間で脱毛やよもぎ蒸しなどのプライベートエステも行っています。

☎ 射水市放生津町22-3 ☎ 0766-84-8339
蔵エステ受付時間 🕒 10:00～18:00



元・漁師の町家を一棟まるごと貸切れる宿

11 水辺の民家ホテル

内川を臨む、一棟貸しの宿。「ウミネコ」と「カモメ」の2棟があり、それぞれ1軒まるごと貸し切れます。調理器具等も充実したプライベート空間で、地元食材を調達して料理するもよし、周辺のお店で食事をするもよし。湊町の風情を堪能しながら、思い思いの時間が過ごせる、心地よいホテルです。

☎ 射水市放生津町19-18 (内川沿い)
☎ 090-2379-7575 (受付 9:00～21:00) ☎ 月曜



移住の足がかり&仮住まいに！共同住宅

8 新湊釣り人シェアハウス 釣り人

空き家をシェアハウスに変える活動・事業をしている吉田大地さんが管理人を務めるシェアハウス。気軽に新湊エリアに「住んでみる」後押しをしてくれます。万葉線駅前という最高な立地。学生～社会人まで釣り好きでなくても歓迎だそうです。新湊を知る“ゆるい”足がかりの拠点としても注目の場所。

☎ 射水市西新湊13-7 ☎ 070-4121-8370



天然氷100% 通年営業のスローなかき氷カフェ

10 やつよし

南アルプス・ハケ岳で天然氷室を持つ蔵元八義が運営するかき氷屋&カフェ。自然の寒さで凍った天然氷を最適温度で保管&絶妙な角度で削られたかき氷はふっふわで頭がキーンとしません。ソースやトッピングも素材にこだわった自家製で、毎日食べたくなる優しいおいしさ。2階のテラス席も◎。

☎ 射水市放生津町1-7 ☎ 火・水曜 ☎ 11:00～16:00 (秋冬期間) ※季節・天候で変更あり。Instagramでご確認ください！



新たなソウルにふれる！音楽響く港町バー

12 NEO SOUL

2023年11月オープン。ネオ・ソウル系ミュージックをこよなく愛するマスター・Eddieさんが迎えてくれる、漁師町に佇むカフェバー。世界のビールやバーオリジナルのクラフトビールを飲みながら、生ライブも聴けちゃう居心地のよい空間です。日中のカフェ利用もOK。女性一人でも入りやすいのが嬉しい！

☎ 射水市放生津町7-19 ☎ 090-9766-4078
🕒 15:00～23:00 (L.O. 22:00) ☎ 不定休 ☎ 月曜



「美しい髪と日常」がテーマの理美容サロン

14 髪と髪の毛の357日

美容師と理容師のライセンスを持つ経澤さんが営む理美容のハイブリッドサロン。内川沿いの古民家を2軒つなげてリノベした、不思議と気負わずくつろげる個性的な空間です。カット&ケア中にはビールのサービスもあり、これを楽しみに通うファンも。地域にオープンなサロンです。

☎ 射水市本町3-4-5 ☎ 080-7563-0357
🕒 平日14:00~23:00、土曜・祝日10:00~22:00
📅 日曜、第1・3月曜



旬のオリジナルスイーツが並ぶ 和菓子屋

15 野村屋餅店

1965年創業のお餅屋さん。季節の和洋折衷菓子を取り揃えています。射水のキャラクター、ムズムズのどら焼きを始め、新商品開発に意欲的なお店。おすすめは「内川さんぽ」というスノーボールクッキー。果物がまるごと入った季節限定大福や変わりどら焼きなど、楽しく美味しいスイーツが並びます。

☎ 射水市本町3-6-4 ☎ 0766-82-3637
🕒 7:00~17:00 📅 火曜 📱 ① ②



懐かしくてあたたかい、焼きたてパン屋さん

17 みなとや製パン

創業50年以上の湊町のパン屋さん。毎朝3:30ごろからパン作りを始め、菓子パンだけでも毎日200個ほど焼き上げるそう。おすすめはレトロなショーケースに並ぶ揚げパンいろいろ。午前中にさとうきび、午後にはツイスト、リング、あんドーナツがでかあります。シンプルな食パンも大人気です。

☎ 射水市中央町2-31 ☎ 0766-82-2572
🕒 6:00~18:00 📅 日曜・祝日 📱 ① ②



この道もうすぐ半世紀。広島出身の店主が焼く

13 広島風お好み焼 富乃家

2019年秋にオープンした広島風お好み焼き店。漁師の番屋をリノベーションしたカウンター6席のこじんまりした店内、この道もうすぐ50年の慣れた手つきでお好み焼きを作るのは明石富男さん。家族の移住がきっかけで内川を気に入り、移住・開店されました。富山県産材料を使った広島風の味が楽しめます。

☎ 射水市放生津町20-6 ☎ 0766-75-4064
🕒 11:00~14:00、17:00~21:00 📅 水・木曜



見て楽しい、食べて幸せな和スイーツ茶房

16 内川茶房 月と兎

元・新湊信用金庫の建物を活用し、2023年5月にオープンした癒やし系コンセプトの和風カフェ。富山県産米粉を使用したどら焼き、季節の果物いっぱいあんみつ、塩ぶりなどスイーツや日本茶が味わえます。店内にはかわいい兎がいっぱい。季節ごとのメニューや数量限定のスイーツが楽しめます。

☎ 射水市中央町1-14 ビレッジ内川102 ☎ 水・木曜
☎ 0766-75-8832 🕒 11:00~18:00 📱 ① ②



住民が愛してやまない、湊町の総合スーパー

18 カモン新湊 ショッピングセンター

生鮮食料品を扱う地元の頼れるスーパー。鮮魚の刺身や安くおいしい惣菜が並びます。弁当や寿司、煮付けなどは観光の方にもおすすめ！お目当てのものがぎゅっと詰まっているのでササッと買い物ができます。3Fには診療所もあります。

☎ 射水市本町3-12-28 ☎ 0766-84-9800
🕒 10:00~20:00 ※季節により変動あり
📅 元旦のみ



内川の景観を守り、賑わいのあるまちに！

19 NPO法人水辺のまち新湊

「内川周辺の歴史・文化、景観を守り、その魅力を広く発信しながら賑わいのあるまちづくりをしよう」と生まれた団体の事務所。空き家・古民家の保存、移住者の受入れ促進、内川周辺でのイベント企画・開催など積極的に活動中。まちあるき絵図の販売も。歴史から近所情報まで内川のことに詳しい人が集まります。

☎ 射水市放生津町17-1 ☎ 0766-82-2668
🕒 9:00~16:00 📅 土・日曜・祝日

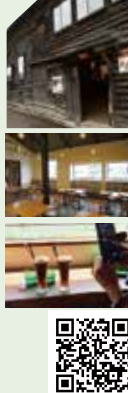


内川を眺め、ゆったり時間を楽しめるカフェ

21 番屋カフェ

新湊が舞台となった映画『人生の約束』の主要ロケ地＝番屋（漁師の作業小屋）として使われた建物や蔵をリノベーションしたカフェ&ギャラリー。マルシェや展示会など地域イベントの会場としても使われる、ランドマーク的施設。カフェの窓からは、内川を眺めながらゆったりとした時間を過ごせます。

☎ 射水市放生津町17-5（内川沿い） 📱 ① ②



自家製の魚加工品が所狭しと並ぶ四十物屋

23 魚源食品工業(株)

勢いある文字で書かれた張り紙が印象的なお店。地元の「きときと（新鮮）な」魚にこだわって干物や昆布巻きを製造・販売しています。現在の邦哲さんが3代目。おすすめは、かす漬けや昆布巻きなどの自家製の魚加工品。その時々でとれた魚を使うので、いろんな味が楽しめます。

☎ 射水市中央町6-1 ☎ 0766-82-3278
🕒 8:00~18:00 📅 元旦のみ 📱 ① ②

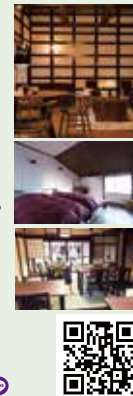


地元有数の名家で、ゆったり過ごせる民泊施設

20 内川の家 奈呉

築100年以上の趣ある邸宅を改装したゲストハウス。北前船・廻船問屋として栄えた立派なお屋敷と日本庭園が楽しめます。宿泊は3室あり、和モダンな和室・洋室から選べます。個人・家族の少人数旅行から10人までのグループ利用も可能。時間貸しの和室もあり地域の人々のコミュニティの場にもなっています。

☎ 射水市放生津町17-5（街通沿い）
☎ 0766-75-3137（受付9:00~18:00） 📱 ① ② ③



明らかに違ううまさ！「餅屋の餅」をぜひ！

22 中川大福堂

創業60年あまり。今も石臼と杵で毎朝お餅をついているそう。店主の清さんがつくお餅は、やわらかさの中にコシがあって、噛めば噛むほど旨味が出ます。おすすめは、並ぶとすぐ売り切れてしまう草餅。他にも、豆大福、おはぎ、こんぶ餅など1個から買えるので、「内川さんぽ」のおともにぴったりです。

☎ 射水市中央町2-24 ☎ 0766-82-2957
🕒 7:00~16:00 ※売り切れ次第閉店 📅 月・木曜



富山は消費量トップクラス！老舗の昆布屋

24 はまや昆布店

創業110年あまりの老舗昆布店。専用ディスプレイ棚に並ぶ様々な昆布は鮮度と風味にこだわり、3日で売り切るそう。昆布は必ず試食してから買っていただくのがこだわり。昆布消費量全国トップの富山県では日常的に食べられている昆布。意外にハマるこんぶスイーツもおすすめですよ。

☎ 射水市中央町3-14 ☎ 0766-82-2188
🕒 9:00~19:30 📅 不定休

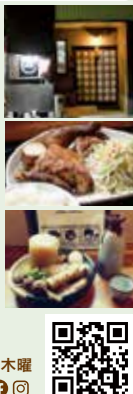


地魚もお肉も楽しめる！昼は食堂、夜は居酒屋

25 食堂・居酒屋 虎と猫

料理人の田中宏樹さんと麻紗子さん夫妻が営む、魚好きも肉好きも大満足のお店。10年以上前に居酒屋だった場所を自ら改装。地元産の海の幸や絶品おでんなど、お酒が進む料理が目白押し。各地の酒蔵から直接仕入れた珍しい日本酒もたくさん取り揃えています。土日はランチ営業もされています。

☎ 射水市中央町 3-14 ☎ 0766-92-3229 ☎ 木曜
🕒 11:30~14:00 (LO 13:45)、18:00~24:00 📍 📱
※土・日のみ



海とまちをつなぐ！内川さんぽの拠点施設

27 川の駅新湊

内川に面した複合観光施設。館内には市内の特産品販売や、曳山の常設展示、ギャラリー、ビューテラスなどがあり、見どころいっぱい！2F カフェの定食も人気です。新湊観光船の乗船口や観光案内コーナーも常設。レンタサイクルの貸し出しも行っています。

☎ 射水市立町 1-26 ☎ 0766-30-2552
🕒 9:00~21:00 カフェ 10:00~16:00 📍 📱
※第4水曜 ※祝祭日は翌日、カフェは水曜定休



新湊・内川のグルメといえばココ！の麺処

29 スパロー

昭和 28 年創業。ラーメン、うどん、そば、丼物など多彩なメニューあり。おすすめはカレー中華。地元のスウルフード「かけ中」(うどんのだし汁に中華麺の入ったもの)のカレー版で、とろとろスパイシーな和風カレーあんちと麺の絶妙なハーモニーを楽しめます。内川のグルメとしては欠かせない一品です。

☎ 射水市立町 4-15 ☎ 0766-82-2592
🕒 11:00~15:00、17:00~20:00 ☎ 月曜



着物&ドレスでフォトジェニックに変身！

26 おきがえ処 KIPPO

地元貸衣裳店が民家をリノベして作ったお着替え処。内川側は着物レンタル〜着付けができ、希望者はお抹茶&お作法体験も可能。商店街側はドレスコーナー。大人から子どもまでドレスアップ体験ができます。お祭りやイベント、記念日に…観光客も地元民も、気軽に変身が楽しめるスポットです。

☎ 射水市中央町 3-12 ☎ 0766-84-7996
🕒 10:00~16:00 ☎ 火曜 📍 📱



やさしい揺らぎを楽しめる！船上カフェ

28 BOAT CAFE

内川に停泊する屋形船を活用した、動かない船上カフェ。動かないので船酔いなし！中は和室になっており、畳の上の優しいゆらぎ空間で身も心もリフレッシュ！水上から見る風景はいつもとはまた違った印象に。週・月替わりで様々な出店者が企画・イベントを催している新たな水辺の注目スポットです。

☎ 内川沿い (川の駅新湊向かい)
🕒 イベントによって変わります ☎ 平日



売切れ必至！1個から買えるつきたて餅

30 中川 餅店

新湊の地で100余年続く餅専門店。毎朝作るつきたて餅を使った商品は、早く行かないと売り切れてしまうものも。餅つきの軽やかな音が響く開店直後から続々とお客様がやってきます。おすすめは、きな粉たっぷり素朴な味の串だんご。おさんぽ中に川沿いのベンチでぼおれば、あなたも内川通！

☎ 射水市立町 2-22 ☎ 0766-82-3070
☎ 水曜ほか不定休
🕒 平日 9:00~17:00、土・日曜・祝日 8:30~17:00



100年続く名物スイーツ、オランダ焼屋さん

31 魚間菓子舖

原材料は、小麦粉と砂糖と卵というシンプルなお菓子。ワッフルのような見た目、カステラのような香り、サクッとした食感の新湊名物スイーツ。90 年以上前から作られているという素朴で奥深い味。3 代目主人・魚順一さんが、1 枚 1 枚手焼きしています。お店のロゴも、懐かしくておしゃれな雰囲気です。

☎ 射水市立町 1-16 ☎ 0766-82-2687
🕒 10:00~18:00 ☎ 不定休



世界中のかわいい布ものたちが、内川に集合！

33 布ものや C'est la vie

2023 年 11 月 オープンの布もの雑貨 & 洋服のお店。服飾デザインを学んだ店主・斉藤さんが人生の半分を費やし世界を巡って仕入れた様々な布・雑貨たちは、見るだけでワクワク。ヴィンテージ布を使った洋服は全部1点もの。流行を超越し長く使える独創的な布ものワールドを楽しんで！

☎ 射水市立町 14-30 ☎ 050-8881-3125
🕒 14:00~17:00 ☎ 不定休 ☎ ※営業日は Instagram で！



内川×異文化の「架け橋」的な本格バー

35 BRIDGE BAR

ハワイ出身のステイブンさんが内川に魅せられて移住しオープンした本格バー。古民家をリノベーションした店内は、長居したくなる心地よい空間。店主の藤井さんが作るオリジナルカクテルやアメリカンウイスキーがおすすめ。ノンアルコールカクテルも豊富で、お酒の苦手な方でも楽しいバー体験ができます。

☎ 射水市八幡町 1-12-5 ☎ 090-8098-4690
🕒 16:00~23:00 ☎ 月曜 📍 📱



内川沿いの蔵をリノベ。隠れ家的ビストロ

32 喰べものや 世楽美

埼玉で 20 年以上飲食店を営んできたオーナーシェフ・茂木さんが、新たにオープンさせたビストロ(フランスの居酒屋)。シェフ自らDIYでリノベした蔵の中は、居心地よい隠れ家のような雰囲気。一品から気軽に頼めるお料理とお酒を楽しめます。ランチも営業しています！

☎ 射水市立町 14-30 ☎ 050-8881-3125
🕒 11:00~14:00 (LO)、14:00~17:00 (土・日・祝のみ)
17:00~21:30 (最終入店) ☎ 不定休



個性的なキッズ&ウェディングフォトスタジオ

34 スタジオピッピ 富山射水店

築50年以上の古民家を改装した写真スタジオ。七五三やバースデーなどキッズ撮影がメイン。アンティーク着物やオリジナルのヘッドアクセなどを使い、個性的なテイストで撮ってもらえます。川沿いに韓国子供服(0~3歳児向け)のショップが併設され、不定期でイベント開催も。ブライダルフォトもやっています。

☎ 射水市立町 14-24 ☎ 0766-54-5152 ☎ 📱
🕒 9:00~17:00 ☎ 不定休 ※営業日は Instagram で！

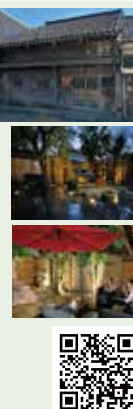


地元名家をリノベ！サウナも楽しめる民泊

36 古民家宿 禅楽

2023年8月にオープン。元・商家の大邸宅をリノベしたプライベートサウナつき1棟貸し民泊。デッキのある広い中庭、パークカウンター完備の蔵、カフェなどの店舗スペースもあり、使い方は無限大！地元大工・笹川さんが運営しており、DIY体験ツアーなど独自の滞在メニューも楽しめます。

☎ 射水市八幡町 1-13-2
☎ 0766-54-0462



いろんなお惣菜がずりり！「内川の台所」

37 お惣菜 かたぐちや

創業100年あり、老舗の魚屋さん。朝からお惣菜やお弁当がズラリと並び、開店直後から買いに来る常連さんが途絶えません。新鮮なお刺身が並んだ日は即買いで！まさに「内川の台所」と言うにふさわしい地元密着の頼れるお店。お向かいの交流体験・宿泊施設に滞在される方にもおすすめ！

☎ 射水市八幡町1-14-1 ☎ 0766-82-3297
🕒 9:00～16:00 ※売切れ次第終了 📅 日曜・祝定休、水曜（祝日のない週）



港町の古民家を一棟まるごと借りられる宿

39 移住体験施設 ほうじょうづ

築70年以上の古民家を利用した宿泊施設。射水市への移住を考えている市外の方ならどなたでも宿泊可能です。泊まってこそわかる港町の暮らしが体験できます。惣菜や飲物などを買えるお店、飲食店も近くにあります。最大30泊まで宿泊でき、一棟貸しも可能です。※要事前申込み

☎ 射水市八幡町1-8-21 📞 0766-75-3137



思わず見入ってしまう、立派な店構えの酒屋

41 松原酒店

もとは笠屋として200年以上前に創業されたという老舗。その歴史が店構えからも伝わってきます。地酒だけでなく奥様が仕入れた骨董品も扱っており、店内のディスプレイを見るだけでも楽しいお店。ソファもあって、ちょっと休憩&地元の方の憩いの場にもなっています。

☎ 射水市八幡町1-14-3 ☎ 日曜
☎ 0766-82-2031 🕒 9:00～18:00



港町の古民家暮らしも体験できる交流の宿

38 移住交流宿泊施設 天神の家

古民家をリノベーションした宿泊交流施設。吹き抜けに渡り廊下のある特徴的な町屋のつくりで、宿泊室は3部屋（1名用・3名用・4名用）あります。1階は交流スペースとしての利用もでき、射水市への移住を検討される方と地元の人々の交流・イベント等が行われることも。長期滞在も対応可能。※要事前申込み

☎ 射水市八幡町1-4-20 ☎ 0766-75-3137



地元食材を变幻自在に楽しめるイタリア料理店

40 LABORATORIO BARZER バルツェルラボ

2021年10月にオープンしたイタリアンのお店。富山湾の海の幸をはじめ地域の食材に惚れ込んだ藤田シェフが腕をふるいます（完全予約制）。築100年の古民家を改装した、新旧&和洋折衷の店内で、シェフの感性と挑戦に満ちたイタリアンのコース料理をお楽しみください。

☎ 射水市八幡町1-4-13 ☎ 0766-75-8719
🕒 12:00～14:00、18:00～22:00 ※完全予約制
📅 0と5がつく日と月末（5.10.15.20.25.30.31）



角切りが特徴的！元・量屋のオーガニックカフェ

42 カフェ uchikawa六角堂

広島出身のオーナーが内川に惚れ込み2013年にオープンした古民家カフェ。角切りの外観を活かしたおしゃれな空間が楽しめます。厳選した豆で一杯ずつ丁寧にいれるコーヒーや、たくさんの種類がある本格サンドイッチ、自家製スイーツも人気。農薬や有機にこだわった食材を使っています。

☎ 射水市八幡町1-20-13 ☎ 0766-30-2924
🕒 11:30～20:30 📅 月曜、第1火曜 📞 0766-30-2924
※13歳未満は入店できません。



新湊大橋からすぐ！
内川周辺マップ

けっこう近い！

🚗 新湊大橋 & 海王丸パークから、車で数分！



ぜひ、足をのばしてみてね。
内川へのアクセス

ガタゴト楽しめ！

🚗 高岡市と内川エリア
を結ぶLRT・万葉線。

東京方面から	あいの風とやま鉄道 富山駅	普通 18分 快速 15分	万葉線 第一インベン 新湊駅	徒歩 13分	内川 川の駅新湊周辺	徒歩 7分	万葉線 新町口駅	徒歩 2分	JR城端線 シャトルバス 新高岡駅	39分	あいの風とやま鉄道 新高岡駅	30分	JR城端線 シャトルバス 新高岡駅	35分	あいの風とやま鉄道 小杉駅	30分	CROSSBAY SHIMINATO クロスベイ新湊	35分	海王丸パーク	35分	北陸新幹線 より近く！	富山	金沢	黒部宇奈月温泉	長野	高崎	大宮	東京
	JR城端線 シャトルバス 新高岡駅	JR 3分 バス 3分																										
	IRいしかわ 鉄道 金沢駅	普通 38分 快速 30分																										
	あいの風とやま鉄道 富山駅	普通 18分 快速 15分																										

そして、あとがき。

内川を初めて訪れたときの衝撃は忘れられません。川と人がこんなに近いなんて！ふと目にしたものにも、湊町の独特の歴史や願い、生活の知恵が詰まっている。行き交う人が声をかけてきてくれる。面白いお店がちよこちよこある。…いわゆる観光地ではないからこそその楽しさがある。通うほど、歩くほどに味の出る、内川周辺のまち歩きに魅せられて早13年。野村屋さんのスイーツ「内川さんぽ」の名前がとてかわいいうところから、「内川さんぽ！内川さんぽ！」と言い続け、このような小冊子をつくって改訂・増刷5回め！大好きな内川の魅力を少しでも切り取って、またこのようにみなさんの手にお届けできることを、心から嬉しく思います。



東橋のたもとでたすむ、ご近所のみなさん